

中田中

宣言書作成 VTR披露も



これがイチオシ

魂のエールで心一つに

中田中学校の伝統の一つとして「応援団」があります。熱意ある有志の生徒が集まり、組織されたものです。

中学総体や新人戦が近づくと、朝早くから学校に声が響き渡ります。壮行式では、応援団が入場すると、生徒の雰囲気が一気に変わります。

応援団による中田魂を込めたエールで、生徒の心も一つになります。選手たちは熱気あふれるエールを受け、大会への士気を高めています。歴史ある応援団のエールを、もっとたくさんの方々に見てほしいと思います。

学校名 登米市立中田中学校
所在地 登米市中田町宝江黒沼新西野70
創立 1972年
電話 0220(34)2241
校長 富士原 昭裕
生徒 400人

全校生徒400人の中田中学校では毎年生徒会執行部が中心となつていじめを防止するための生徒集会を行っています。内容は、どうしたらいいかがなくなるのかを全校生徒で考えるというものです。学年委員が中心となり、いじめ防止宣言書の作成と発表を行ったり、生徒会執行部が作成したいじめ防止VTRを披露したりしました。

いじめ防止宣言書は各学級でいじめをしない・させないための合言葉を考えながら人権感覚に対する意識を高め、いじめ防止VTRには「二度心に傷を負ってしまったら、二度と元には戻らない」というメッセージを込めました。この生徒集会では、相手の気持ちを考えて行動することや、いじめは絶対にしてはいけないということを改めて確認することができました。中田中全体でいじめのない学校を目指し、明日も行きたいと思える学校、楽しいと思える学校をつくり上げていきたいと思えます。そしてこの学びを中田中から発信していきたいと思えます。



編集委員 阿部大馳、後藤美羽、佐々木優愛、菅原叶多、千葉のどか、千葉侖祐、二階堂桃愛、山内瑞貴(3年)梅田蒼永、菅野奈佑、佐藤斗聖、畠山優奈、原谷小夏、林心美(2年)
指導教員 小野寺和也、佐々木詩織

いじめ防止で生徒集会



次回は 岩沼南小(岩沼市) 塩釜三中(多賀城市)

新田太鼓 実りや祭り表現

新田小



これがイチオシ

吹奏楽東北大会で金賞

新田小学校ブラスバンド部は1988年に設立され、現在はコンクールや地域のお祭りで演奏するなど活躍しています。今年は4年生から6年生の計57人で活動しています。夏の吹奏楽コンクール東北大会では金賞を受賞し、さらなる成長が楽しみです。

部長の細田莉愛さんは「本年度は行事が増え、いろいろな舞台上で演奏ができるので、さらに地域のみなさんへ感謝を伝えられるようにがんばりたいです」と話します。ぜひこれからの活動にも目を向けてみてください。

学校名 仙台市立新田小学校
所在地 仙台市宮城野区新田4の30の1
創立 1966年
電話 022(237)4835
校長 大友 重明
児童 895人

伝統文化通し地域交流

新田小学校は、児童数約900人と仙台市の中でも大きな学校の一つです。また、地域の方々と交流がととも多い学校でもあります。3年生は、地域に伝わる新田太鼓を総合的な学習の時間に学習します。その歴史や太鼓のたたき方などを教わりながら、収穫を祝う「実り」、夏祭りを表現した「祭り」の2曲を学習発表会で演奏しています。4年生は、すずめ踊りを地域の方に教えてもらっています。体育発表会では、命の大切さを学ぶことができます。

その他にも、児童会が中心となつて行う若草まつりが自まんです。上学年が学級ごとにさまざまな店を開きます。スライム作りや魚つりなどの店の準備で大変ですが、楽しい行事です。

方のおはやしで楽しく踊っています。5年生は、地域の方に水田を借りて米作りについて学習します。校内でもバケツを使って稲を育て、育つ様子やどうしたらよく育つのかを調べます。大切に育てることで、命の大切さを学ぶことができます。



編集委員 岩井わかかな、佐藤円、浅野咲蓮、市川蓮、大森樹、大森佳、菊池海妃、熊谷麗生、菅原結愛、高橋優乃、樋口慎一郎、日野優二郎(6年)指導教員 菅原英明、黒沢しおり、及川奈津美